



笠間の市
の

賑わいづくり

Vol.4

各店舗の情報はネットで検索してみてね!

■創業したきっかけ

私と吉井さんは仲の良い飲み友達で、あるとき吉井さんの実家で築百年の母屋を空き家のままにしておくのはもったいないと思い、「一緒に居酒屋でもやるのか?」とトントン拍子に話しが進み、創業しました。昭和の懐かしさが残る古民家で、家庭料理とお酒とお喋りをたのしんでもらいたいです。

■創業して大変だったこと、良かったこと

5か月をかけた店舗の改修工事です。吉井さんと2人、釘が見えないよう床下に潜り込んで打ち付けるなど、手探りで作業は苦労の連続でした。自分たちの手で作り上げたこだわりの空間に、かつての仲間たちが訪れ、笑顔で杯を交わす姿を見るたび、この場所を選んで本当に良かったと実感しています。

■今後の目標

おかげさまで、お客様から「落ち着く」「また来るよ」と温かい言葉をいただくようになりました。飲食店が少ないこの地区で、地域の方々が集える憩いの場を育んでいきたいです。私自身が楽しみながら、皆さんと心を通わせる時間を大切にしていきたいと思っています。

■これから創業する方へ一言

何より大切なのは「人と人とのつながり」です。この古民家での挑戦に至るまで本当に多くの方々に助けられました。一人で抱え込まず、想いを周囲に伝えることで、協力の輪は必ず広がります。壁にぶつかってもあるかもしれません、仲間と支え合い、楽しみながら進んでください。皆さんの温かい輪が、きっと素敵な創業の支えになるはずです。

なやさかば
納屋酒場
| 飲食店 |
笠間市大田町215-9
こいぬま あつし よしい こういち
鯉沼 敦さん、吉井 浩一さん
(共同経営者)

■創業したきっかけ

育児と家事に追われる中でヘッドスパと出会い、その癒やして自律神経が整う経験をしたことです。この感動を多くの人に届けたいと資格を取得し、当初はイベント出店や訪問施術を行ってききました。活動を重ねる中で、お客様から「日常から少し離れて、心からリラックスできる場所がほしい」という声を数多くいただくようになりました。そうした背景から、忙しい毎日を通す方々が家から離れて心身をリセットできる場所を提供したいと強く思い、自身のサロンを開業しました。

■創業して大変だったこと、良かったこと

家族に内緒で準備を進めていた店舗創業ですが、売上予測や収支目標など、さまざまなパターンを提示して誠実に家族にプレゼンし、理解が得られたことで夢を実現しました。今も家族円満です。現在は、お客様一人ひとりの体調や要望に合わせた施術を提供し、「ここに來るとハッピーになれる」と嬉しい言葉をいただいています。

■今後の目標

日々奮闘するお母さんたちの心身を癒やし、元気にさせてもらうこと。お母さんが笑顔でいられることが家族の幸せに繋がると考えています。今後も訪れる方に寄り添った施術を提供し、ほっとできる場所であり続けたいと思います。

■これから創業する方へ一言

創業に不安はあると思いますが、すべてにおいて一歩踏み出す勇氣が大事だと思います。その踏み出した勇氣が、めぐりめぐって自分へのご褒美としてやってくる日が必ずきます。

ふく ひらて
福の平手
| ヘッドスパ |
笠間市笠間2247 まちの駅笠間宿
ふじえだ あやこ
藤枝 綾子さん

■創業したきっかけ

水戸市で美容師として働く中で地元で独立したいと考えていました。チャレンジショップ「Tameshi」場で知り合ったまちのベンチの河又さんとのやりとりを経て、友部駅前で創業を決意しました。

■創業して大変だったこと、良かったこと

立地にこだわりたいと考えていましたが、なかなか物件に巡り会えない日々が続きました。この場所は、前の東京オリンピックのときに建設され、以来約50年間、まちの理容所として営業を続けてきた歴史があります。創業して良かったことは、既存のお客様と新しいお客様両方のニーズに対応できることです。これまで、笠間から水戸に來てくれていたお客様もあり、アクセスがよくなったとお声をいただいています。

■今後の目標

この美容室を軸に、雇用を生み、まちづくり、文化を創っていきたく考えています。今後、美容室隣の空きスペースを活用して、新たな事業展開を予定しています。事業主同士で繋がりがつつ、事業形態を限定せずに雑貨やカフェなどの店舗の複数展開も視野に入れています。

■これから創業する方へ一言

「事業計画をしっかり練ること」これに尽きると思います。費用面での心配もあるとは思いますが、届けたいお客様にどのように届けるのかを事業計画に盛り込み、「ブランド力」を大事にすべきだと考えています。0を1にする大変さはありますが、創業を通じた地域活性化につなげていければうれしいです。

シュガー
Sugar.
| 美容室 |
笠間市友部駅前5-14
おざわ かずや
小沢 和也さん

市では、商業振興のためにさまざまな取り組みを行っています。
今回はその中でも、賑わいの創出や地域経済の活性化を図るための「創業支援」を紹介します。

市の創業支援は、創業される方に補助金を交付するとともに、創業塾を開催し、創業に関わる知識の習得を支援しています。また、産業活性化コーディネーターや商工会が創業まで支援しますので、まずは市や商工会にご相談ください。

今回紹介する6件は、令和7年度に市や商工会の支援を受けて創業した店舗です。
どのお店もすてきな店舗ですので、ぜひ足を運んでください。



voice 04

であいふれあいの宿
くま蔵 kumakura
| 民泊 |
◎ 笠間市小原527-1
さくま りか
佐久間 理香さん



■創業したきっかけ

もともと東京の旅行会社で長く働いていましたが、夫の実家が空き家になっていたことがずっと気にかかっていました。そんな折、「地元に戻って、何か自分のできることを始めよう」と考えるようになりました。

2年前に笠間市の地域おこし協力隊として着任し、教育旅行と民泊のコーディネート業務を行った経験から、「また帰ってきたくなるような宿」を作りたいと思い、民泊を始めることにしました。

■創業して大変だったこと、良かったこと

一番苦労したのは、6年くらい住んでいなかった家をくぐる場所に改装することです。特に2階の和室2部屋はフルリノベーションしたので、新しい畳の香りが心地よいです。

民泊では希望があればキッチンで一緒に料理を作って、食卓を囲むこともあります。宿泊された方と交流する時間は、私にとって何よりの宝物です。人となることが大好きなので、この場所で新しい輪が広がっていくことが一番の喜びです。

■今後の目標

宿泊してくださる方に、笠間市の豊かな魅力をしっかりと伝えて、この民泊を「また帰ってきたい」と思える場所に育てていくことです。

民泊と体験学習の両面からサービスの質を高め、訪れる方の満足度を最大限に引き上げることが目標です。この場所から、地域のファンを一人でも多く増やしていければうれしいです。

■これから創業する方へ一言

笠間市は、新規事業に対する受け入れ体制が非常に整っていると感じます。私自身、移住して新しい挑戦を始めましたが、皆さんが温かく受け入れてくださり、本当に感謝しています。もし、この地で何かを始めたいという想いがあるなら、ぜひ一歩踏み出してみてください。

voice 05

ココル アイラッシュ&アイブロー
CocoLu eyelash&eyebrow
| まつ毛エクステンション |
◎ 笠間市笠間1476-1ブギウギハウスA棟
やまだ かな
山田 佳南さん



■創業したきっかけ

これまでまつ毛エクステンションの施術に携わってききましたが、長年大切にしてきた場所が区切りを迎えたことを機に、自分のお店を立ち上げる決意をしました。

この場所を選んだのは、これまで通ってくださったいたお客様が引き続き足を運びやすい環境を守りたかったからです。「これからも変わらず、安心してお任せいただきたい」という気持ちが、独立の大きな原動力になりました。

■創業して大変だったこと、良かったこと

準備や手続きの多さに戸惑うこともありましたが、今では自分のペースでお客様をお迎えできることに、とても充実感を感じています。現在は、お客様の個性に合わせた提案や、細やかな気遣いを何よりも大切にしています。自分の技術を通じてお客様の表情が明るくなる瞬間や、「ここにきてよかった」と言っていただけでとてもうれしいです。おかげさまで、毎日たくさんの方に支えられ、充実した日々を過ごしています。

■今後の目標

まずは、目の前のお客様一人ひとりと深く向き合い、より満足していただける技術と空間を提供することが最優先です。そのうえで、将来的にはこの経験を活かし、友部駅北口周辺でのコーヒESHOP開業にも挑戦してみたいと考えています。人と人がつながる場所をつくることで、少しでも地域の賑わいに貢献できれば嬉しいです。

■これから創業する方へ一言

創業には不安がつきものですが、大切にしてほしいのは「一歩を踏み出す勇氣」です。思い描いた夢を形にするには、勢いやタイミングも重要になります。最初は小さな一歩かもしれませんが、その先には、自分で決断し、納得して仕事ができます。ぜひ、自分の可能性を信じて挑戦してみてください。

voice 06

手打ち蕎麦 一徹
| 飲食店 |
◎ 笠間市鯉淵6258-7
やぎさわ こういち
八木沢 浩一さん



■創業したきっかけ

5年前、子どもの進学を機に、茨城県へ移住しました。以前は東京で飲食店などの経営に携わっていましたが、20年前から趣味でそばを打ち始め、「いつか自分のそば屋を」という夢がありました。そばの食べ歩きをする中で「納得のいく味」に出会えず、それならば自分の手で作りたいと強く思うようになったことが原点です。移住後に運命的な師匠と出会い、3年以上の修行を経て開業にいたりました。

■創業して大変だったこと、良かったこと

理想の物件探しから始まり、準備期間は半年。数年間使われていなかった店舗を自ら塗り替えるなど、資金面を含め苦労も多々ありました。しかし、駐車場が広く理想的な環境に出会えたことは幸運でした。広告を行わずオープンを迎えましたが、連日多くのお客様が訪れ、「おいしい」との言葉をいただけることに大きな喜びを感じています。うちは、そば粉にこだわっていて、修行した師匠の地元のそば粉を使用しています。毎朝5時30分からそばを打ち、素材の持ち味を最大限引き出した手打ちそばをお客様に提供しています。

■今後の目標

目指すは「関東で一番愛されるそば屋」。丁寧な一杯を積み重ね、地域の皆さんに愛される店を目指し、日々心を込めてそばを打っています。

■これから創業する方へ一言

夢の実現には冷静な資金計画が不可欠です。自己資金と融資を上手に組み合わせ、無理のない経営で一歩ずつ進んでください。



商業振興の取り組み

市では市内の商工業者の発展のためにさまざまな取り組みを行っています。まずは、気軽にお問い合わせください。

創業支援事業・市街地活性化創業支援事業

【補助対象者】

年度内に店舗の新築または空き店舗など(3か月以上使用されていない店舗など、または建築後1年以上経過している施設)を利用した創業を行う方

【対象業種】

小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

【対象区域】※市街地活性化創業支援事業

笠間市立地適正化計画(令和2年3月策定)に規定する都市機能誘導区域のうち、友部駅周辺地区、笠間駅周辺地区、岩間駅周辺地区

【補助対象経費】

新築・改装などの工事費、店舗などの購入費、設備費、備品購入費(条件あり)

【補助金の交付額と限度額】

補助率 1/2(上限50万円) ※創業支援事業

補助率 1/2(上限300万円) ※市街地活性化創業支援事業

中小企業支援補助金

【補助対象者】

市内に事業所を持つ個人事業主または法人で市税に未納のない方

【補助対象経費】

○販路拡大に要する費用

○人材確保に要する経費

【補助金の交付額と限度額】

補助率 1/2(上限20万円)

地場産材活用補助金

【地場産材】

稲田みかげ石、笠間焼

【補助対象者】

○国内に住所を有し、居住している個人または国内に店舗などが所在している法人

○笠間市暴力団排除条例第2条に規定する暴力団員などでない者

○市区町村税を滞納していない

○補助の対象となる経費について、ほかの補助制度による補助を受けていない

○同一年度内において、同制度による補助を受けていない

【補助対象経費】

○補助対象建物(住宅・店舗など)に係る新築、増築、改築、改修および外構工事で、稲田石材商工業協同組合または笠間焼協同組合から産地証明を受けた地場産材を使用する工事。ただし、市外の個人住宅は、住宅の外側に設置する工作物に限る。

○地場産材の調達および工事に要する費用が5万円以上であること

【補助金の交付額と限度額】

補助率 1/2(上限20万円)

空き店舗活用支援補助金 **令和8年度から開始**

1 空き店舗バンク登録物件残置物品など処分支援事業

【補助対象者】

空き店舗バンク登録物件の所有者で次の要件をすべて満たす方

○補助金の交付を受けた日から2年以上空き店舗バンクへ登録する

○市税などに滞納がない

○以前に同支援事業による補助を受けていない

○補助対象経費が、市が実施する他の補助制度による補助を受けていない

【補助対象経費】

登録物件に残存する物品などを一般廃棄物または産業廃棄物収集・運搬業の許可事業者に委託して処分、搬出する経費

【補助金の交付額と限度額】

補助対象経費の2分の1以内の額(上限額10万円)

2 空き店舗バンク登録物件利用促進事業

【補助対象者】

空き店舗バンク登録物件を賃借した法人または事業主で次の要件をすべて満たす方

○当該登録物件で新規に開店し、3年以上営業を継続する

○小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業のいずれかに該当する

○年間200日以上開業し、かつ1日あたり3時間以上営業する

○市税などに滞納がない

○以前に同事業による補助を受けていない

○補助対象経費が、市が実施するほかの補助制度による補助を受けていない

○登録物件の所有者の3親等以内の親族でない

【補助対象経費】

登録物件の賃借に要する経費(敷金、礼金、共益費は除く)

【補助金の交付額と限度額】

賃借開始日から開業までの期間に要する家賃月額額の2分の1に相当する金額(1か月あたり5万円および3か月分が上限)

外国人材受入支援事業補助金 **令和8年度から開始**

【補助対象者】

市内に本社、支店、営業所を有する中小企業者または個人事業主で、次の条件を全て満たす者

○補助金の交付を申請しようとする日の属する年度内において新たに受入れを開始した外国人材で、当該申請日に引き続き雇用している

○外国人材を直接雇用し、市内の事業所に就労させている

○補助対象経費の支払を終えている

○外国人材の職場定着や地域定着のため、働きやすい環境づくり、スキルアップ支援または生活支援などに積極的に取り組んでいる、または取り組む意思がある

○茨城県外国人材適正雇用推進宣言を行い、茨城県に申し出ている

○市税などに滞納がない

【補助対象となる外国人材(在留資格)】

技能実習、特定技能、技術・人文知識・国際業務

【補助対象経費】

市内中小企業者が負担した外国人材の雇用に必要な経費

【補助金の交付額と限度額】

補助率 1/2(外国人材1人当たり上限10万円)

※1事業者につき申請年度2人まで

あなたの「やりたい」を形にする伴走支援

産業活性化コーディネーター



【支援事例】

新規事業計画実現に向けて伴走支援を行っている笠間市産業活性化コーディネーターの^{とみた}富田さん(右)、(有)きらら館^{とりい}店長 鳥居さん(中右)、代表取締役 ^{おかへ}岡部さん(中左)、森の石窯パン屋さん^{かたおか}店長 片岡さん(左)。コンセプト作りから計画策定、補助金活用まで専門機関とサポートしています。

市内事業者の皆さんの経営課題を解決するため、産業活性化コーディネーターが窓口となり、国や県の公的支援機関（よろず支援拠点、事業承継・引継ぎ支援センターなど）とタッグを組んで、ワンストップで支援しています。

※茨城県央地域9市町村による「連携中枢都市圏」事業(令和4年度開始)

どんな悩みでも、まずはコーディネーターにご相談ください。現場に足を運び、皆さんと同じ目線で解決策を提案します。専門機関と連携し、解決まで一貫して伴走サポートします。

詳しくはこちら



支援内容事例

○販路開拓マッチング ○補助金助成金活用 ○人材育成採用支援 ○創業・事業承継

問い合わせ先

笠間市産業活性化コーディネーター(富田) TEL.080-7233-0856

笠間市創業塾

笠間市商工会では、創業を考えている方と、創業後5年未満の方を対象に、創業に必要な実践的な知識「経営」「財務」「人材育成」「販路開拓」を学べる講座を開催しています。

会社設立の登記にかかる登録免許税の軽減や、創業関連保証の保証枠拡充などの優遇措置が受けられる対象となります。創業を考えている方はぜひご参加ください。

先輩创业者の話を聞く交流会の開催も予定しています。9～10月に全5回で開催予定。詳細は後日、笠間市商工会や市のホームページなどでお知らせします。

参加費無料!



問い合わせ先

笠間市商工会 TEL.0296-72-0844